

# センター委員会議事録 (平成 29 年度 第 1 回)

平成 29 年 7 月 29 日

大正地区センター

## 開催日、場所

開催日 : 平成 29 年 7 月 29 日 (金) 15:30～16:30

場所 : 大正地区センター 第 1 会議室

## 出席者名 (敬称略)

- ・センター委員 : 出席 11 名 (欠席 3 名)
- ・戸塚区役所地域振興課 : まちの安心・安全担当兼区民利用施設担当
- ・とつか区民活動支援協会 : 事務局長
- ・大正地区センター : 館長、副館長 (2 名)

資料	センター利用状況	・・・資料 1
	予算遂行状況	・・・資料 2
	事業運営について	・・・資料 3
	自主事業計画	・・・資料 4
	イベント計画	・・・資料 5
	センターまつりについて	・・・資料 6

## センター委員長挨拶

お暑い中お集まりいただきありがとうございます。地区センターがより活発になるよう皆様のアイデアをお伺いできたらと思います。

## 戸塚区役所地域振興課

日ごろから館長をはじめ、戸塚区民活動支援協会の方に指定管理をお願いして 29 年度も何事もなく推移していますが、これからも皆様に地域のかたのご意見を賜りながら運営していただきたいと思います。

### 新任委員挨拶（大正小学校校長）

今年、大正小学校に赴任してまいりました。地区センターには 2 年生の施設訪問を含め、沢山おじゃましております。よろしくお願いいたします。

## 議事

### 1. センター利用状況（資料-1）

#### 1-1. 利用者数推移

今年度の利用者数は、今まで一番多かった平成 26 年度を上回って推移しています。要因の一つは、小中学生の利用者数が増えていることです。これは、大正地区センターで注力している「放課後の居場所づくり等」の成果が出ているものと思っております。これからも小中学校と連携していきたいのでよろしくお願いいたします。小中学生が多く利用することで、館内が明るくなり活気がでてきています。利用者会議でも、地区センターが年齢を超えた交流の場になると良いとの提案が出ました。具体的には、将棋やけん玉、フラダンス等を子どもに教えたいという、うれしい提案を受けています。

#### 1-2. 部屋稼働率推移

昨年度は、体育室天井工事の影響で稼働率が落ちていますが、今年度 6 月までは従来の稼働状況に戻っています。時間帯では、夜間の稼働率が上がってきています。これは、夜間に空手、ピアノ、オーボエなどの練習で、会社帰りや家族でご利用いただいている固定の団体が増えたことが一因となっています。

## 2. 予算遂行状況 (資料-2)

### 2-1. 収支予算

平成 28 年度は、▲483,801 円の収支となりました。マイナス収支の主な要因は、①体育室天井工事に伴う利用料金収入減、②修繕費（特にニーズ対応費、全てのトイレの洋式化）の支出増です。支出超過分については、協会全体で調整しました。平成 29 年度は、通常の利用料金収入（4,326,000 円）を見込んだ予算となっています。

### 2-1. 修繕費実績・計画

平成 28 年度は、消防設備関連の修繕および雨水処理柵詰り修理と雨漏り修繕などで 671,328 円の修繕費を支出しました。（利用料収入が少なかった分、支出を抑制）

今年度は、5 月の消防設備点検では消防関連の修繕は必要ありませんでしたが、一方、冷却塔散水ヘッドパイプの不具合や体育室ステージの幕の交換など、緊急で予算外の費用が発生し、実行ベースでは予算通りの 820,000 円の修繕を見込んでいます。

### 2-3. ニーズ対応費実績・計画

平成 28 年度は、ニーズ対応支出基準（利用料金収入の 1/3 1,170,930 円）に対して、2,040,208 円を支出しました。これは、全てのトイレについて従来から要望が多かった洋式化、ウォシュレット化を実施したことが大きな要因です。予算超過分は、とつか区民活動支援協会全体で調整しました。

平成 29 年度は、利用料収入（4,326,000 円の 1/3）に見合った 1,442,000 円のニーズ対応支出（詳細は資料に記載）を見込んでいます。

## 3. 事業運営について (資料-3)

部屋・施設ご利用促進以外の地区センターの取り組みについて、資料に記載した項目（子育て支援事業、放課後の居場所づくり、利用者ニーズの把握、情報提供ほか）について取り組んでいます。

資料-3 で青く着色したセルが今年度の新しい取り組みです。

APPENDIX に記載の放課後大作戦は、明治学院大学生によるワークショップです。小学生向けには、貧困の格差について、中学生向けには男女平等について、学生がファシリテーター

ターとなり子供達で意見を出し合いました。ワークショップ実施に際して、大正中の校長先生や大正小学校の校長先生には、多くのアドバイスを頂くなど大変お世話になりました。大学生に会って直接アドバイスして頂いたり、大正中学校では昼食時間に放送設備をお借りしてイベントを宣伝する機会を設けていただいたり、学生にとって良い経験となったようです。

井戸端会議は、珈琲を飲みながら日頃思っていることを気軽に話しましょうという場の提供です。寄付していただいたクラシックレコードを聴きながら話をしたいと思っています。第1回目の8月25日は、「日頃の心配事を話しましょう」というテーマでご案内しています。

大正プロジェクトは、障害のある児童を対象に原宿地域ケアプラザと連携して放課後の居場所を提供するという取り組みです。日頃運動不足になりがちな児童が、大正地区センターで仲間と運動したり楽しく遊べる場を提供しています。

夏休みの勉強ルーム、書初め教室は今年も行います。夏休みの勉強ルームでは見守りボランティア確保に苦慮していますが、現在5名集まっていますので、その中で実施します。

#### **4. 自主事業計画 (資料-4)**

平成29年度の自主事業(講座)は、43講座(新規:17)、延べ238回の講座を開催する計画です。

#### **5. イベント計画 (資料-5)**

資料-5に沿って12月までの主なイベントについて説明しました。10月に予定している「笑って歌って地区センターツアー」は、お笑いのサークル「横浜よこはま」様に来館していただきお笑いイベントで地区センターを盛り上げる、という企画です。

#### **6. 大正地区センターまつり (資料-6)**

従来、大正地区センター祭りは大正連合フェスタと一緒に行っていましたが、今年は独立して行います。大正連合フェスタに行ってセンターまつりに参加できなかった方も、今年は参加できます。また模擬店や同時開催イベントも増やすことを考えています。9月1日に説明会を実施しますが、そこまでに具体的なことを決める予定です。

## ご意見・質問等

(委員) : 和室で空手の練習を行うと畳がいたみませんか。

(館長) : 畳は消耗するものと考えて、定期的に表替えを行っています。お子様の行事で和室を使用するときはビニールシートを使ってもらうなど工夫もしています。

(委員) : 夜間の稼働率が上がっているのは？

(館長) : 夜間にバンドの練習が増えています。2階の余暇コーナーのドアは防音になっているとはいえ1階でも音は聞こえますが、気になるほどではありません。

(委員) : 井戸端会議はどこでやるのですか。レコードを聴くというと、アンプがあるのですか？深谷町内会で、似たようなことをしました。深谷町内会館を9時から5時まで開放しました。年配の方が多く、私一人で対応しましたが大変でした。

(館長) : コーヒーは私が淹れて、LPレコードを聴きながら、日ごろ思っていることを気軽に話してもらいます。LPレコードは、481枚の寄付があり、それを活用させていただきます。プレーヤーとアンプがここにあって（開けて説明）レコードはすべてクラシックです。CDではなく、レコードで聞くことに意味があります。

(委員) : 珈琲は無料ですか？

(館長) : 無料です。

(委員) : 夏休みの勉強ルームのボランティアは集まりましたか？先生方は、8月3日から16日まで閉庁期間で今年の参加は厳しいですが、来年度、もう少し前に声をかけていただければボランティア参加の計画を立てられると思います。

(館長) : ボランティアは学生も何人か参加していただき、現在5、6名が集まっています。もう少し時間がありますので、ボランティア確保のご協力をお願いします。

(館長) : センター前の空き地はセンターまつりに使ってよいと区から言われています。

(事務局長) : ローラーで簡易舗装してはどうでしょうか。

(委員) : ほこりが立つと近隣に迷惑がかかるかもしれない。

(委員) : 中庭をもっと活用できると良い。もったいないので、大人が見守りながら、子供を遊ばせるとよいのではないのでしょうか。

(館長) : 中庭は部分的に陥没している所もあり、子どもだけの利用だと危ないと思っています。部分的に土地が陥没して利用しにくい中庭も大人の見守りがあれば子供も安心して遊べるのではないかと、ということを利用者会議でも話し合いました。中庭を使うにあたって、雑草が少し増えてきたようなのでボランティアで草刈りをしようという提案もいただきました。

(事務局長) : 旅行業者と連携しながら、バスを使った大人向けの工場見学のような企画を立てた場合、参加者が集まるかどうかご意見を伺いたい。その場合、バスが停できるスペースを確保できる大正地区センターや東戸塚地区センターで参加者をピックアップすることを考えています。

(委員) : 子供参加のバスツアーでは毎回多くの参加者がある。需要はあると思います。

## ■ふれあいコンサートの開催について (事務局長)

ふれあいトリオ (吉田恭子と仲間たち) を招いて、協会事業として「ふれあいコンサート」を実施します。ふれあいトリオは、三井系列の協賛企業の下、開催されており、廉価な費用でふれあいコンサートを企画することができます。

この企画は、公演開催地での学校訪問による教育支援活動 (学校、病院、各種施設で開催する教育プログラム)、クラシック音楽公演を通じた文化支援活動 (コンサート会場を利用して開催される一般向けコンサート)、様々な施設や関係者によるオリジナルの試みを盛り込んだ福祉支援活動 (コンサート会場のロビーを利用して計画する福祉支援企画) を組み合わせて、地域の活性化を目指すものです。

平成 30 年 1 月 15 日 「ふれあいプログラム」…教育支援活動  
東俣野特別支援学校・俣野小学校にて開催予定

平成 30 年 1 月 28 日 「ふれあいコンサート」…文化支援活動  
「ふれあいマーケット」…福祉支援活動  
戸塚公会堂にて開催予定

以上